

# じょうなんしょうとしょうつ 城南小図書室だより



しもつき  
霜月

れいわ ねん がつ  
令和6年11月  
としまじつ きかい だ  
図書室 坂井田

## どくしょげっかん お 読書月間終わりました

今年の読書月間は、各クラスで読書パズルに挑戦してもらいました。見学旅行や、音楽会の練習も忙しい中、みんなよく参加してくれました。業間には長蛇の列ができ、色とりどりのパズルで図書室の廊下にもぎやかになりました。パズルになった本は、各クラスの人気の本であったり、担任の先生のおすすめの本だったりします。まだ読んだことないなあ。と思った人は、ぜひ読んでみて下さいね。



けっかはっぴょう  
結果発表～（達成クラスは結果を囲んでいます）

- ・1年1組（パズル3枚）・・・3枚と半分 →（1人平均14.5冊）
- ・1年2組（パズル2枚）・・・2枚と少し
- ・2年1組（パズル2枚）・・・2枚まであと2ピース
- ・2年2組（パズル2枚）・・・2枚と半分
- ・3年1組（パズル3枚）・・・4枚と少し →クラスでなんと500冊（1人平均16.5冊）
- ・4年1組（パズル2枚）・・・1枚と2/3
- ・5年1組（パズル4枚）・・・3枚と半分 頑張ったで賞 →（1人平均13.5冊）
- ・5年2組（パズル2枚）・・・2枚まであと5ピース
- ・6年1組（パズル2枚）・・・1枚と半分

ちくひょうたっせい  
目標達成 クラスには  
しやうじやう さつ  
賞状と1冊プラス券をプ  
レゼントしました。



## たくさん読んでいます！！



城南小学校では、本をたくさん読んだ人には、特典がつきます！！  
今、いちばんの人は、141冊です。読書月間中に50冊を超えた人がたくさんいます。みなさんも100冊をめざしてみませんか。ちなみに11月の貸し出しは、1人1冊・金曜日は2冊ですが、50冊を超えると、水曜日でも2冊借りることができます。100冊を超えると、月曜日でも2冊と借りることができる冊数が増えていきますよ☆彡



がっはつが すい  
11月20日（水）までに、城南小で読みたい本を書いて持ってきてください。

どくしょげっかんたどくしょう  
読書月間多読賞のひとへ

ほん なまう おち  
本の名前がわからないとき、思いつかないときは、相談しに来て下さいね。自分でリクエストした本は、準備ができれば1番に借りることができます。

# 本の紹介～物語定期便から～



1・2年生

「メロディ だいすきなわたしのピアノ」 くすのきしげのり作 YAMAHA 2012

「たくさんひいてもらうんだよ」そういわれて、工場をでた一台のピアノ。ピアノが家にきたのは、おんなのこの6歳のお誕生日。おんなのこは、ピアノに『メロディ』と名前をつけ、うれしい時もかなしい時も『メロディ』をひきました。おんなのこは大きくなり、『メロディ』にふれることがなくなり、ついに家から運び出されます。かなしくて眠りについた『メロディ』に、ふれたのは・・・。

3・4年生

「魔法のたいこと金の針」 茂市久美子作 あかね書房 2019

まちのはずれに「平井洋裁店」と看板のかかった仕立て屋さんがあります。そこは年をとって背中がまるくなった平井さんのお店です。そのお店の前に、太鼓のバチのようなものが落ちていました。落とし物の貼り紙をすると、雪の降る日に受け取りにあらわれたのはなんと鬼の子。鬼の子は、平井さんにたいこをなおしてほしいといいますが・・・。

5・6年生

「関野吉晴ゼミ カレーライスを一から作る」 前田亜紀著 ポプラ社 2017

「もし、きみがカレーライスをつくるとしたら、まず何をする？」・・・あなたは どうしますか？  
スーパーマーケットに行き、買い物をして、家に帰ってお料理スタート。こんなかんじでしょうか。  
この本では、探検家で医師で大学の先生である関野吉晴さんが、学生たちに呼びかけて、タイトルどおり、一からカレーライスを作りました。要した時間は9か月。材料の野菜やお肉、スパイス、器やスプーンに至るまで自分たちで作ります。この本はその9か月間の記録。先生はどのような気持ちでこの提案をしたのか、学生たちはどんなことを考え、学んだのでしょうか。「いただきます。」のことばの重みを改めて感じます。



## クリスマスの本

少し早いですが、クリスマスの本を市立図書館からお借りしています。

城南小にもサンタさんの本をはじめ、クリスマスに関係する本がありますが、今回お借りした15冊の本は、城南小にはありません。この機会にぜひ読んでみてくださいね☆

場所は、こわい本やディズニーの本がある本棚の上に展示しています。(22日まで)

※図書室の本も一緒に並べてあります。こちらはいつでもどうぞ☆

